

令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会  
(第34回県民総合スポーツ大会兼第20回埼玉県障害者スポーツ大会)  
実施要項

**新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策について**

本大会は、別添「令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策」のとおり実施します。(以下、主な事項を要約)

◆参加制限

新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環として、人数制限を行なって実施いたします。

◆無観客で実施。また、数グループに分け、入替制による分散開催で実施します。

◆会場への入場者制限を行う。選手1人につき付添い者1人までとし、申込書に付添い者名を記入すること。

**参加者(選手・付添い者、スタッフ等)が遵守すべき事項**

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
  - ・ 体調がよくない場合 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・ 大会前14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会14日前から終了後14日間にかけて体調管理及び検温を徹底し、当日受付にて「体調チェックシート」を提出すること。(確認事項の漏れや未提出者の入場は認めない)
- マスクの持参を含む咳エチケットを徹底すること。  
(受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること。一部競技は競技中もマスクの着用をお願いする場合がある)
- こまめな手洗い、またはアルコール等による手指消毒を実施すること。
- 会場内では水分補給のみ可とし、食事は不可とする。  
水分補給は、個人のものを用意すること。
- 各自タオルを準備し、他の参加者と共用しないこと。
- 他の参加者、スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。(誘導や介助を行う場合を除く)
- 会場内では大きな声で会話、応援、指導等をしないこと。また、「握手」「ハイタッチ」等の身体接触を行わないこと。
- ゴミは各自で持ち帰ること。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- 大会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに埼玉県障害者スポーツ協会に報告すること。

参加申込みのあった時点で主催者が示す「参加者が遵守すべき事項」を遵守いただけるものと判断します。当日にこれを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会参加資格を取り消したり、途中退席を求めたりすることがあります。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、対策の見直し・実施方法等の変更及び中止する場合があります。予めご了承ください。

新型コロナウイルスの感染を最大限に防止しながら大会を運営するためには、選手・付添い者、スタッフ・ボランティア等、大会に係わるすべての皆様のご理解とご協力が不可欠です。残念ながら感染のリスクは0(ゼロ)ではありません。「自分は大丈夫」とは考えず、ひとり一人が自覚と責任をもって行動してください。

ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 1、目的

障がい者の体力維持、増進ならびに社会参加の推進を図るため、県民総合スポーツ大会事業の一環として、すべての障がい者にとって親しみやすいスポーツ体験イベントを開催し、広く障がい者スポーツ活動を普及させるとともに、障がい者の多様なスポーツ活動への参加機会の拡大を図ることを目的とする。

## 2、主催

埼玉県 埼玉県教育委員会 公益財団法人埼玉県スポーツ協会  
一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

## 3、運営

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

## 4、協力（予定）

埼玉県障害者交流センター、埼玉県障害者アーチェリー協会、埼玉県障害者サッカー協会、NPO法人埼玉県障害者協議会、社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会、埼玉県障害者水泳協会、埼玉県障がい者スポーツ指導者協議会、埼玉県スポーツウエルネス吹矢協会、公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会、埼玉県障害者ソフトボール協会、埼玉県障がい者卓球協会、埼玉県障がい者バスケットボール連盟、埼玉県障害者バレーボール協会、埼玉県障害者フットベースボール協会、埼玉県障害者フライングディスク協会、埼玉県障がい者ボウリング協会、埼玉県ボッチャ協会、埼玉県障害者陸上競技協会、NPO法人埼玉県レクリエーション協会、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会、公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会、埼玉県特別支援学校体育連盟 他（順不同）

## 5、日時

令和3年 9月26日（日） 12:00～15:00

※集合時間等の詳細については、今後大会参加が決定した選手に改めて通知いたします。

## 6、会場

熊谷スポーツ文化公園  
陸上競技場、補助陸上競技場、多目的運動場、体育館

## 7、参加資格

次の（１）（２）の条件を満たす者。

- （１）令和3年4月1日現在、10歳以上の身体・知的・精神に障がいのある者。
  - ※ 身体障がい者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により身体障害者手帳の交付を受けた者。あるいはその取得の対象に準ずる障がいのある者。ただし、身体障がいのうち、内部障がいについては、心臓・腎臓・呼吸機能障がいなどによる日常生活に著しい制限がある者を除く。
  - ※ 知的障がい者は、埼玉県療育手帳制度要綱（埼玉県告示第1365号平成14年7月23日）による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。
  - ※ 精神障がい者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その障がいの程度と認められる者。
- （２）埼玉県内に現住所を有しているか、又は埼玉県内の学校・施設等に通学、入所・通所している者。

## 8、参加制限と実施内容について

### (1) 参加制限

今年度は参加定員を設けて実施いたします。(コースごとに定員を設ける)  
定員を超えた場合は抽選を行なうこととし、「春季大会」に申込まれていない方から優先的に抽選します。

### (2) 参加コースの選択

**1人1コースの参加とします。**実施会場と内容は下記のとおりです。

コース名	会場	内容 (R3年度特例措置)	
		メイン種目	自由参加種目
I 走・跳・投体験	陸上競技場	陸上種目	グラウンド・ゴルフ (補助競技場)
II 打つ体験	補助競技場	グラウンド・ゴルフ	
III 投げる蹴る体験	多目的運動場	フライングディスク	ターゲットを狙え
IV 対人型体験	体育館	ボッチャ	スポーツいろいろ体験

※各コース映像でダンスあり

※参加グループ・競技開始時間は、主催者にて割振りをさせていただきます。

### (3) 種目の選定

**1人1コースを選択。**コース内容の種目のみ参加可能です。

### (4) 大会ルールについて

各種目は、本大会独自のルールで行います。

### (5) その他

- ・雨天時には「I 走・跳・投体験コース」、「II 打つ体験コース」を中止する場合がありますので、予めご了承の上お申込みください。
- ・実施方法等については、「17、実施会場と種目一覧」をご確認ください
- ・大会当日の実施態度の確認方法については、参加者決定通知時にご連絡いたします。

## 9、申込方法

参加を希望される方は、下記「申込書送付先」に郵送にてお申込みください。

申込み締切りは、8月5日(木) 必着といたします。

※今年度は、市町村及び施設・学校での受付はございませんので、ご注意ください。

### ■申込書送付先

一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会

〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

### ■問合せ

電話 048-822-1120

FAX 048-822-1121

ホームページアドレス <https://sainokuni-sasa.or.jp>

## 10、費用

無料 (ただし、交通費等は各自負担)

## 11、競技細則

### (1) 参加者の組合せ

今年度は例年と実施方法が異なるため、障がい異なるの方と一緒に競技を行う

ことがあります。

(2) 参加者の注意事項

①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、コースごとに複数のグループに分けて検温・種目を行ないます。詳細については参加者決定通知にてご連絡をいたしますので、必ず指定された時間に会場へお越しください。

②選手1名に対し付添者1名まで会場内に入れます。

③車いす及び伴走者が必要な場合は、各自で準備、対応してください。

④車いすで大会に参加される方は、日常生活用の車いすを使用してください。

レーサーでの参加は不可。

(3) 記録、成績の提示

各種目の成績の提示や記録証の交付は行いません。

12、健康・安全管理

(1) 参加者は各自の責任において健康管理し、出場前に十分にウォーミングアップを行い自己責任において参加してください。

(2) 慢性疾患等で運動に参加することが症状の悪化を導く恐れがある場合には、参加を見合わせてください。

(3) 主催者は大会期間中の応急処置のみを行います。

13、傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入します。

<保障内容>

死亡時：300万円 入院時：1日 3,000円 通院時：1日 1,500円

※往復途上を含む。

14、大会参加決定通知・プログラム等について

大会参加の可否については、9月3日（金）までに申込者全員に送付いたします。

また大会参加者には、プログラム・体調チェックシートを併せて郵送いたします。

15、その他

(1) 内部障がいがある方の参加について

心臓機能障がいや腎臓機能障がい、呼吸機能障がいなどによる日常生活に著しい制限がある者を除き、大会参加においては主治医等に相談のうえ、参加申込みをしてください。

(2) 写真等の使用について

競技結果や大会で撮影する写真等は、当協会会報やホームページ等に掲載する場合、及び障がい者のスポーツに関する広報用として使用する場合があります。また、大会当日、テレビ・新聞等の報道機関が来場することが予想され、写真、映像がテレビ・新聞等で報道されることがありますので、ご了承の上参加してください。

(3) 参加時の服装等について

服装は運動に適したものを着用してください。また、運動靴（スパイク、ヒール、革靴等は不可）、タオル、その他必要なものは、各自で用意してください。

体育館は土足厳禁です。体育館を希望される方は、上履きまたは体育館シューズを必ず持参してください。

(4) 会場内での飲食等について

食事については、全会場禁止といたしますのでご注意ください。

会場内では給水のみ可といたします。

ドリンクコーナーは設置しませんので必ず各自でご準備ください。

16、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

別紙【埼玉県障害者スポーツ大会「令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会」新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策】をご確認のうえ、お申込みください。

17、実施会場と種目一覧

・各コース映像でダンスあり

コース名	I 走・跳・投体験	II 打つ体験	III 投げる蹴る体験	IV 対人型体験
会場	陸上競技場	補助競技場	多目的運動場	体育館
メイン種目	陸上種目	グラウンド・ゴルフ	フライングディスク	ボッチャ
内容(予定)	走)50m走、スラロム 跳)立幅跳 投)ジャベリックスロー、ヒーンバック投げ いずれか3種目	16ホール	ディスクいろいろ体験 3種目程度	ボッチャ体験等
自由参加種目	グラウンド・ゴルフ(補助競技場) ※事前申込者のみ		ターゲットを狙え	スポーツいろいろ体験
内容(予定)	8ホール		蹴る・転がす等	スポーツいろいろ体験 3種目程度
参加人数	陸上種目 60名程度 グラウンド・ゴルフ 20名程度	25名程度	100名程度	60名程度
グループ数(予定)	2グループ入替制	3グループ入替制	5グループ入替制	3グループ入替制
実施時間 (1グループあたり)	陸上種目:60分 グラウンド・ゴルフ:30分	グラウンド・ゴルフ:60分	フライングディスク:30分 ターゲットを狙え:30分	ボッチャ:45分 スポーツいろいろ体験:45分
実施回数 (1グループあたり)	各種目・内容 各1回	各種目・内容 各1回	各種目・内容 各1回	各種目・内容 各1回

※申込みコース内の内容のみ参加可能ですので、選択の際はご注意ください。

※参加グループ・競技開始時間は、主催者にて割振りをさせていただきますのでご了承ください。

## 令和3年度秋季大会変更点について

### ① 申込み書類提出先の変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>参加希望者は、自分が所属する市町村、学校、施設等に申込書に提出</li> <li>各団体にて取りまとめスポーツ協会に提出</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加希望者は、団体を通さず申込み者がスポーツ協会に書類を郵送</li> </ul>

### ② 大会参加人数の変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>参加資格を満たしている申込者であれば誰でも参加することができる</li> <li>参加者1名に対する付添者の人数制限は設けない</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場ごとに定員を設ける</li> <li>定員を超えた場合は、抽選によって、参加者を決定する</li> <li>参加者1名に対し付添者1名まで</li> </ul>

### ③ 参加競技選択・参加方法の変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>申込み時、午前午後各1競技選択</li> <li>自由参加種目に参加（一部当日参加可）</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>申込みコースの競技に参加</li> <li>申込みをしていない方の当日参加は不可</li> </ul>

### ④ 大会実施時間等の変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>大会時間9:00～15:00</li> <li>開場時間は8:45～</li> <li>受付は特になし</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会時間12:00～15:00</li> <li>受付、検温時間、競技実施時間を各グループごとに分ける</li> <li>指定されたグループでの競技時間終了後、各自解散とする</li> </ul>

### ⑤ 競技以外の実施イベントの変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>開会式</li> <li>ランチタイムコンサート</li> <li>出店</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止とする</li> </ul>

### ⑥ 飲食可否の変更

例年の対応		R3年度の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>大会会場内飲食可</li> <li>ドリンクコーナーの設置</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事は不可</li> <li>給水は可</li> <li>ドリンクコーナーは設けない</li> </ul>

令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会 【参加申込書】  
 (第34回県民総合スポーツ大会兼第20回埼玉県障害者スポーツ大会)

ふりがな				② 性別	1. 男 ・ 2. 女
① 氏名				④ 付添者氏名	※付添者は選手1名に対し、1名までです
③ 生年月日	令和3年4月1日現在 生年月日 西暦	歳 年	月	日	
⑤ 自宅住所	〒 電話 ( ) - FAX ( ) -				
⑥ 所属先名・連絡先	※施設に入所・通所している方、学校に通学している方のみご記入ください 所属先名: 電話 ( ) - FAX ( ) -				
⑦ 障がいの分類 (1つに○をつける)	1. 肢体 2. 視覚 3. 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4. 内部 5. 知的 6. 精神				
身体障害者手帳	障がい名(手帳記載のとおり、全文を記入してください)			障がいの原因となっている傷病名	
⑧ 重複障がい (複数選択可)	0. なし 1. 肢体 2. 視覚 3. 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4. 内部 5. 知的 6. 精神				

**選択時の注意**

・今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、コースに記載のある種目のみ参加できます。  
 ・申込み多数の場合は抽選とし、第1希望から抽選をいたします。

《参考》 ※詳細は大会要項「17、実施会場と競技一覧」に記載しています。

◎印メイン種目、☆印自由参加種目です。走・跳・投体験コース希望者は、グラウンド・ゴルフ参加希望有無を選択ください。

- |                           |                  |                |
|---------------------------|------------------|----------------|
| I 走・跳・投体験コース(陸上競技場/補助競技場) | ◎ 陸上種目           | ☆ グラウンドゴルフ8ホール |
| II 打つ体験コース(補助競技場)         | ◎ グラウンド・ゴルフ16ホール |                |
| III 投げる・蹴る体験コース(多目的運動場)   | ◎ フライングディスク      | ☆ ターゲットを狙え     |
| IV 対人型体験コース(体育館)          | ◎ ボッチャ           | ☆ スポーツいろいろ体験   |

⑨参加希望コース

希望するコースに○印をお付けください。

第1希望コース	<input type="checkbox"/>	I 走・跳・投体験	<input type="checkbox"/>	II 打つ体験	<input type="checkbox"/>	III 投げる蹴る体験	<input type="checkbox"/>	IV 対人型体験
第2希望コース	<input type="checkbox"/>	I 走・跳・投体験	<input type="checkbox"/>	II 打つ体験	<input type="checkbox"/>	III 投げる蹴る体験	<input type="checkbox"/>	IV 対人型体験
↓ I 走・跳・投体験コース希望者は、グラウンド・ゴルフ参加希望有無に○をお付けください。								
グラウンド・ゴルフ参加希望有無	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし				

⑩競技で使用する補装具	1. 車いす                      2. 電動車いす                      3. 杖                      4. 義肢装具 5. その他 ( )			
⑪特記事項	1. 視覚に障がいがあるため、陸上のトラック種目で伴走者を同伴 ※視覚障がい以外の伴走者は認められません。 2. 点字プログラムを希望 3. 聴覚に障がいがあるため、( 手話通訳 ・ 要約筆記 )を希望			

この【参加申込書】に記入された個人情報については、業務運営に必要と認められる目的以外には使用しません。

令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会 【参加申込書】  
 (第34回県民総合スポーツ大会兼第20回埼玉県障害者スポーツ大会)

ふりがな	さいのくに こぼとん		② 性別	1. 男 · 2. 女
① 氏名	彩の国 コバトン		④ 付添者氏名	※付添者は選手1名に対し、1名までです 彩の国 さいたま
③ 生年月日	令和3年4月1日現在 13 歳 生年月日 2007 年 9 月 2 日 西暦			
⑤ 自宅住所	〒 310-3192 さいたま市浦和区△△ 電話 (048) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 FAX (048) 〇〇〇 - 〇〇〇〇			
⑥ 所属先名・連絡先	※施設に入所・通所している方、学校に通学している方のみご記入ください 所属先名: 〇〇学校 電話 (048) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 FAX (048) 〇〇〇 - 〇〇〇〇			
⑦ 障がいの分類 (1つに○をつける)	1. 肢体 2. 視覚 3. 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4. 内部 5. 知的 6. 精神			
身体障害者手帳	障がいの名(手帳記載のとおり、全文を記入してください) 脳性麻痺による四肢体幹機能障害/聴覚障害		障がいの原因となっている傷病名 脳性麻痺	
⑧ 重複障がい (複数選択可)	0. なし 1. 肢体 2. 視覚 3. 聴覚 4. 内部 5. 知的 6. 精神			

選択時の注意

・今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、コースに記載のある種目のみ参加できます。  
 ・申込み多数の場合は抽選とし、第1希望から抽選をいたします。

《参考》 ※詳細は大会要項「17、実施会場と競技一覧」に記載しています。

◎印メイン種目、☆印自由参加種目です。走・跳・投体験コース希望者は、グラウンド・ゴルフ参加希望有無を選択ください。

- |                           |                  |                |
|---------------------------|------------------|----------------|
| I 走・跳・投体験コース(陸上競技場/補助競技場) | ◎ 陸上種目           | ☆ グラウンドゴルフ8ホール |
| II 打つ体験コース(補助競技場)         | ◎ グラウンド・ゴルフ16ホール |                |
| III 投げる・蹴る体験コース(多目的運動場)   | ◎ フライングディスク      | ☆ ターゲットを狙え     |
| IV 対人型体験コース(体育館)          | ◎ ポッチャ           | ☆ スポーツいろいろ体験   |

⑨参加希望コース

希望するコースに○印をお付けください。

第1希望コース		I 走・跳・投体験		II 打つ体験	○	III 投げる蹴る体験		IV 対人型体験
第2希望コース	○	I 走・跳・投体験		II 打つ体験		III 投げる蹴る体験		IV 対人型体験
↓ I 走・跳・投体験コース希望者は、グラウンド・ゴルフ参加希望有無に○をお付けください。								
グラウンド・ゴルフ参加希望有無	○	あり		なし				

⑩競技で使用する補装具	1. 車いす 5. その他 ( )	2. 電動車いす	3. 杖	4. 義肢装具
⑪特記事項	1. 視覚に障がいがあるため、陸上のトラック種目で伴走者を同伴 ※視覚障がい以外の伴走者は認められません。 2. 点字プログラムを希望 3. 聴覚に障がいがあるため、( 手話通訳 ) 要約筆記 を希望			

この【参加申込書】に記入された個人情報については、業務運営に必要と認められる目的以外には使用しません。

令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会  
参加申込にあたって(申込者確認用)

申込書類の電子データについては、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会ホームページから令和3年7月19日(月)午後1時よりダウンロードできます。

ホームページ <https://sainokuni-sasa.or.jp>

### 1、申込書類について

令和3年度に限り、参加申込者は『一般社団法人埼玉障害者スポーツ協会』まで郵送にてお申込みください。

### 2、申込期間について

申込期間：令和3年7月20日(火)～8月5日(木) (必着)

※FAXでの申込みはお受けできませんので、ご注意ください。

### 3、参加申込書の確認について

様式1【参加申込書】に、記入漏れ、記入誤りがないことを確認したうえでお申込みください。

#### ①ふりがな、氏名

記入された氏名等が読めるように記入してください。

#### ②性別

1男 2女 どちらか一つに○をつけてください。

#### ③生年月日

2021年4月1日現在の年齢か確認してください。

(2011年4月1日以前に生まれた方が参加対象です。)

#### ④付添者氏名

申込者と会場内に入る付添者1名のみご記入ください。

※2名以上の会場への入場はできませんので、ご注意ください。

#### ⑤自宅住所

現在お住いの住所を正確にご記入ください。

#### ⑥所属先名・連絡先

施設・学校に入所・通所・通学をされている方のみ、所属先の名称と連絡先をご記入ください。

#### ⑦障がいの分類

1肢体 2視覚 3聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4内部 5知的 6精神

のいずれか一つに○をつけてください。

\*障がい重複している方は、一つの障がいを障がいの分類(主障がい)として選択してください。

\*1 肢体を選択された方は、身体障害者手帳に記載されている障害及び原因となっている疾患をご記入ください。

### ⑧重複障がい

⑦障がいの分類に記入した障がい以外に障がいがある場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。特にない場合も、必ず「0. なし」に○をつけてください。

### ⑨会場・競技

第1希望・第2希望の欄に、希望するコースに○をお付けください。

※令和3年度は、コース内に記載のある種目のみ体験できます。

※走・跳・投コースへの申込み者は、グラウンド・ゴルフへの参加希望の有無を選択ください。

### ⑩競技で使用する補装具

補装具を使用する場合、1. 車いす 2. 電動車いす 3. 杖 4. 義肢装具 5. その他(その他の場合、( )内に詳細を記入) のいずれかに○をつけください。

### ⑪特記事項

記入漏れがないか確認してください。

※陸上競技で伴走が認められるのは、視覚障がいの方のみですのでご注意ください。

## 一般社団法人 埼玉県障害者スポーツ協会

### ■申込書送付先

〒330-8522

さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

### ■問合せ (平日午前8時30分～午後5時15分)

T E L : 048-822-1120 F A X : 048-822-1121

E-mail : 2004@sainokuni-sasa.or.jp

ホームページ

Facebook ページ

<https://sainokuni-sasa.or.jp> <fb.com/sainokunisasa>



# 埼玉県障害者スポーツ大会「令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会」 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策

彩の国ふれあいピック秋季大会実行委員会  
令和3年7月1日

令和3年度彩の国ふれあいピック春季大会を開催するにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、主催者が講じる対策の概要を示すとともに、全ての参加者(選手・付添い者、スタッフ等)が感染を防ぐための共通理解をもっていただくことを目的に作成しました。

(※なお、現時点で共有されている知見等に基づいて作成しています。今後内容を見直すことがあり得ることに  
ご留意ください。)

参考:公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会発行  
「スポーツイベントの再開に向けた感染予防拡大ガイドライン」

## 基本方針

### ● 大会開催の判断基準

埼玉県のイベント開催方針に従うとともに、次の条件を十分に検討し、開催・中止を判断する

- (1) 緊急事態宣言が解除されている
- (2) まん延防止措置等重点措置の要請内容
- (3) 埼玉県において外出自粛要請、活動自粛要請
- (4) 埼玉県教育委員会等の休校措置や部活動禁止措置
- (5) 使用する施設の使用制限やルール
- (6) 地域の感染状況
- (7) 事業規模や競技特性
- (8) 障がい・年齢等参加者の特性、協力団体等の状況
- (9) 感染防止策の体制

### ● 参加制限

会場ごとに人数制限を設け、定員を超える場合は抽選にて人数調整を行なう

### ● 会場内入場者の制限

令和3年度ふれあいピック秋季大会の会場に入場できるのは次の者に限る。

(会場とは大会で予約している施設内かつ観覧席を含む競技を行なっている場所を指す駐車場等への送迎は含まない)

- ① 大会運営スタッフ(ボランティアを含む)
- ② 選手
- ③ 選手の付添い者は選手1人につき1人まで ※申込書で氏名を届け出ること

申込書で届け出がない者については、入場を認めない

人の変更がある場合は、受付時に申し出ること(「体調チェックシート」提出は必須)

※大会当日、会場に入場できる者は受付時に配布するリストバンド等をつけている者とする

## ● 感染防止のための基本的な対策

- ① 3つの密(密閉・密集・密接)を避けられるように対応、行動を徹底する  
密閉対策(ドアや複数の窓を常時開放、換気扇の稼働等)  
密集対策(会場内滞在者数を減らす、間隔をあけて並ぶ等、身体的距離の確保)  
密接対策(近距離での会話や発声、握手やハイタッチ等の身体接触は行わないよう留意)
- ② 咳エチケット・マスク着用の徹底
- ③ こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒の徹底
- ④ 検温・体調管理の徹底
- ⑤ 大会参加者のグループ分けによる、参加者の行動範囲の把握

## ● 事前通知の徹底

全ての参加者(選手・付添い者、スタッフ・ボランティア等)に対し、参加者遵守事項及び感染防止対策について事前に周知するとともに、大会 14 日前から終了後 14 日間にかけて、体調管理及び検温を徹底し、大会当日受付にて「体調チェックシート」を提出することを義務付ける  
また、感染防止対策及び対応の内容は大会の当日会場内へ掲示することにより周知を徹底する

## ● 接触確認アプリの活用

厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」及び埼玉県の「LINE コロナお知らせシステム」の活用を周知する

## 大会への参加基準

### ● 参加者(選手、付添い者、スタッフ等)は、下記の基準に一つでも該当する場合は大会への参加を認めない

- ① 当日受付時に「体調チェックシート」を提出できない場合
- ② 上記の「体調チェックシート」において、直近の 14 日間に、新型コロナウイルス感染症の疑い症状がみられる場合
- ③ 参加日前日時点で、新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として、行政から自宅待機を要請され、健康調査が行われている者
- ④ 会場入口にて実施する検温の結果、37.5℃以上または平素の体温よりも高いと認められる場合
- ⑤ その他、大会への参加が不相当であると主催者が判断した場合

## 参加者(選手、付添い者、スタッフ等)が遵守すべき事項

### 体調管理

- ① 大会14日前から終了後 14 日間にかけて体調管理及び検温を徹底し、記録を各自1ヶ月保管する
- ② 大会当日、自宅にて検温を行い、以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせること
  - ・ 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・ 大会日前14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 受付時、体調チェックシートを提出する  
※提出する体調チェックシートはコピーまたは写真を撮り各自でも管理すること
- ④ 大会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合は、速やかに埼玉県障害者

スポーツ協会に報告すること

### 活動時

- ① マスクの持参を含む咳エチケットの徹底(受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること一部競技は競技中もマスク着用をお願いする場合がある)
- ② 活動前後のこまめな手洗い、または手指の消毒を徹底すること
- ③ 車いす、杖、義手などの使用者は、触れるところはよく拭き、清潔に保つこと  
杖やハンドリムを触ったら、眼や顔に触らず、まず手洗い・手指消毒をする
- ④ 視覚障がい者は触れてモノを確認した後、必ず手洗い・手指消毒をすること  
また、視覚障がい者とガイドはお互い触れ合う前後で手洗い、消毒、白杖も清潔に(ガイドを行う場合はマスク・フェースシールド・長袖・手袋で、立ち位置に気をつけてください)
- ⑤ 水分補給は、個人のものを用意し、回し飲みはしないようにすること
- ⑥ 各自タオルを準備し、他の参加者と共用しないこと
- ⑦ 共用の競技用具を使用する場合は、使用前には手洗い・手指消毒を行い、使用中には顔をできるだけ触らないようにすること
- ⑧ 誘導や介助を行う場合を除き、他の参加者・スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- ⑨ 会場内では大きな声で会話、応援、指導等をしないこと
- ⑩ 近距離での会話や発声などの密接場面を極力つくらないこと
- ⑪ 会場内における飲食は必要最低限にとどめ、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- ⑫ ゴミは各自で持ち帰ること
- ⑬ 唾や痰をはかないこと
- ⑭ 活動中、少しでも体調が悪いと感じたら、主催者に報告し、活動を中止すること

### 新型コロナウイルス感染症の感染者及び疑い者が確認された場合

- (1) 当日、参加者から感染が疑われる症状が発生した場合
  - ① 入場後、参加者に感染が疑われる症状(37℃以上の発熱を含む)が確認された場合は、待機場所へ移動させるとともに大会本部へ連絡する看護師による体調確認後、関係者と協議し体調不良者の対応を行う ※大会の参加・不参加の判断を、主催者で行う
  - ② 関係機関と連携し(医療機関・保健所等に連絡・指示を仰ぐ)、協議の上、対応するその際、状況によってはその時点で中止することもある
- (2) 大会終了後(14日以内)に参加者から感染の報告を受けた場合
  - ① 終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染の報告を受けた場合、関係機関と情報共有を行い、感染者が発生した旨の情報発信を行う必要性について協議する
  - ② 関連者名簿の提出を求められる場合を想定し、接触者をリストアップする
  - ③ 行政からの聞き取りに協力し、その指示に従う
- (3) 情報の取扱い  
感染者が確認された場合、感染者を特定しようとすることやSNS等で誤った情報を発信することのないように情報の取扱いに注意する

## 具体的な対策

### 会場

- ① 施設の定めるガイドライン等に準じて準備を進める
- ② 会場内のゾーニング
  - ・ 入場管理を徹底できるよう、出入口を限定する
  - ・ 通路や階段においての接触を避けるため、会場内の通行方法(左側通行など)を定める
  - ・ 観客席や座席、会場内の使用禁止場所にその旨の表示を掲示し、ソーシャルディスタンス確保につとめる
- ③ 救護所  
感染が疑われる者への対応に備えて、専用の部屋(又はテント)を用意、または、救護所内を可動式パーテーションで区切る・入口を分けるなどしてゾーニングする
- ④ 手洗い場所・洗面所
  - ・ 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する
  - ・ 「手洗いは石鹸を使って 30 秒以上」等の掲示をする
  - ・ 布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないこと、また、タオルは共用しないように周知
  - ・ 手指消毒用アルコールを用意する
- ⑤ 更衣室、休憩・待機(飲食)、スタッフ控室スペース
  - ・ ドアノブに触れる頻度を下げるため、解放できるドアは開放する
  - ・ 各部屋に手指消毒用アルコールを設置する
  - ・ 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける
  - ・ ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室(着席)する者の数を制限する等の措置を講じる
  - ・ 座席を設置する際は正面に座らないよう配席を行い、お互いが1.5~2mの間隔をあけるようにする

### 受付・入場

- ① 手指消毒用アルコールを設置する
- ② 非接触型体温計やサーモカメラを設置し、入場者の体温を確認する
- ③ 入場時の検温で、37.5℃以上の場合及び、体調チェックシートにおいて一つでも疑い症状が見られる場合は入場を認めない  
37℃~37.4℃の場合は看護師による体調確認を行い、主催者が入場の可否を判断する
- ④ 人と人が対面する場所は、アクリル板・飛沫感染防止用シート等を設置する、またはフェイスシールド等を準備し対応する
- ⑤ 入場管理のため、使い捨てリストバンド等で管理を行う
- ⑥ 参加費等の受け渡しを要する場合は、容器(受け皿)を使用して行う
- ⑦ 屋内施設に入場する際は、車いすのタイヤ・ハンドリム・キャスター・ブレーキや装具、杖・クラッチ等も消毒するように声をかける

### 衛生管理

- ① 定期的に注意喚起する放送等を行う
- ② 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する
- ③ 共用箇所、用具(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス、ベンチ、マイク等)のこまめな消毒
- ④ 使用した用具(特に共用物)は、必ず適した清掃・消毒を行う
- ⑤ ゴミ回収者は、マスク・手袋を着用する

## 熱中症予防

マスクをつけてスポーツを行うと皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になったりするなど、体温調節がしづらく、通常よりも熱中症のリスクが高くなるため、より注意が必要となります

- ① 運動中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするものの、受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること
- ② マスクの着用時は、強い負荷や激しい運動は避ける(マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、体感温度の上昇など、身体に負担がかかる)
- ③ のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を促す
- ④ 気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意マスクを着用しない場合は、周囲の人との距離を十分にあげるよう心がける屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、適宜マスクをはずす
- ⑤ 諸室等においてエアコンを使用する場合も、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行う換気により室内温度が高くなる場合があるため、エアコンの温度設定を下げるなどの調整をする

## 競技運営における対策

- ① 無観客で実施また、申込人数に応じ、グループや午前・午後の入れ替え等、分散開催で実施する原則として、競技終了後、速やかに帰宅するように呼びかける
- ② 開始式等を行わない、または簡略化する
- ③ 各競技の運営は、中央競技団体等が示すガイドラインや要請等に従い、それぞれの競技特性に応じた対応を定め、別に示す

令和3年度彩の国ふれあいピック秋季大会 体調チェックシート

氏名		年齢	歳
分類	<input type="checkbox"/> 選手 <input type="checkbox"/> 付添い者 選手名( ) <input type="checkbox"/> 役員・ボランティア		
所属(選手のみ)			
住所			
緊急連絡先(電話)			
参加前14日以内 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
参加前14日以内 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、 地域等への渡航 または当該在住者との濃厚接触	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
「参加者が遵守すべき事項」を確認し、遵守します	<input type="checkbox"/> はい		

体温・体調 \*症状は○×で記入(特に症状がない場合は○印)

	記入例	14日前	13日前	12日前	11日前	10日前	9日前	8日前
	4月1日	9月12日	9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日
体温(℃)	36.4℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
咳、のどの痛みなど風邪の 症状はない	○							
だるさ(倦怠感)、 息苦しさはない	○							
においや味の異常はない	○							
体が重く感じたり、 疲れやすかったりしない	○							

	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	大会当日
	9月19日	9月20日	9月21日	9月22日	9月23日	9月24日	9月25日	9月26日
体温(℃)	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
咳、のどの痛みなど風邪の 症状はない								
だるさ(倦怠感)、 息苦しさはない								
においや味の異常はない								
体が重く感じたり、 疲れやすかったりしない								

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参加者全員(選手、付添い者、スタッフ・ボランティア)の体調を確認することを目的としております。記入いただいた情報は、感染が発生した場合の連絡や保健所などの調査等で提供することを予めご了承ください。書類は、1か月保管した後、適切に破棄します。